

**Kanagawa 神奈川ネットワーク運動・鎌倉
neT まちづくりポート**
発行 2013年7月25日 No.121
神奈川ネット



観光厚生常任委員会



総務常任委員会

カンパとボランティアの活動/問題解決はミニフォーラムで

参院選**政治を身近なものにすることから始めよう**

参院選は、インターネット選挙が解禁されたにもかかわらず、投票率 52.26% と史上 3 番目の低さでした。結果は自民党の圧勝で終わりました。安倍政権の経済政策への期待感が大きかったということに尽きます。

今後 3 年間は、国政選挙はありません。議席を伸ばした政権与党により、憲法改正、原発推進、TPP 参加、税と社会保障の一体改革など、國のあり様、私たち一人ひとりの暮らしを大きく変える政策がどう進められていくか、大変懸念されます。しかし、市民はすべてを委任したわけではありません。

投票したい政党、政治家がないからと選挙に無関心になるのではなく、民主主義は手間と労力がかかるものと見極め、地域の課題解決に真摯に取り組むことが必要です。神奈川ネットは、生活者政治を実践することで明日へのモデルを示し、國の制度や法律を変える力としていきます。

投票したい政党、政治家がないからと選挙に無関心になるのではなく、民主主義は手間と労力がかかるものと見極め、地域の課題解決に真摯に取り組むことが必要です。神奈川ネットは、生活者政治を実践することで明日へのモデルを示し、國の制度や法律を変える力としていきます。

多様な支援で子育て応援

市議 三宅まり

待機児童解消に向けて

鎌倉市は、今年度、保育園の入所定員を 130 人増やしましたが、依然として 27 人の待機児童が出ています。さらに、

併願や仕事の見合わせ等で申請を取り下げた人が 110 人が高いことがわかります。

4 月現在、鎌倉市の保育サービスの提供割合を 38 % とおり、市の児童数に当てはめると、3610 人のニーズが推定されます。現在の入所定員は 2052 人であり、施設不足は明らかです。まずは、現時点での待機児童解消のために、待機児童の受け皿になっている認定保育施設の認可化が急がれます。

さらに 2015 年には、「子育て支援法」により保育園の入所条件も緩和されることから、ニーズはさらに高ま

象 (0 ~ 6 歳) の児童数は 9501 人です。国は、保育サービスの提供割合を 38 % とおり、市の児童数に当てはめると、3610 人のニーズが推定されます。現在の入所定員は 2052 人であり、施設不足は明らかです。まずは、現時点での待機児童解消のために、待機児童の受け皿になっている認定保育施設の認可化が急がれます。

さらに 2015 年には、「子育て支援法」により保育園の入所条件も緩和されることから、ニーズはさらに高ま

国が「子ども・子育て支援法」に基づいて設置を求めている地域版子ども・子育て会議が、鎌倉でも今夏よりスタートします。ニーズを的確にとらえるために、現場に携わる人の会議への参加を求めてきました。今回、次世代育成支援対策協議会で進めていくことになり、認定子ども園・認可外保育施設・学童保育の保護者の代表者が新たに加わりました。

ここで、ニーズ調査のアンケート項目も検討していきます。国からひな型が示されますが、市独自の項目を入れ、鎌倉市に適した調査にすることがあります。

年1300件の相談

安心子育てのためにには、保育の質も重要です。しかし、市内には、第三者評価を実施していない施設も多く見られます。今後、新法に対応して保育園が増えるとすれば、外部の監査機能と情報公開のしくみを整備しておくことが必要です。

第三者評価と情報公開

安心子育てのためにには、保育の質も重要です。しかし、市内には、第三者評価を実施していない施設も多く見られます。今後、新法に対応して保育園が増えるとすれば、外部の監査機能と情報公開のしくみを整備しておくことが必要です。

第三者評価と情報公開

少子高齢化が急速に進み、2055 年には日本の総人口が 9000 万人を下回ると予測されています。子どもを産み、育てやすい社会をめざして、昨年「子ども・子育て支援法」が成立しました。

機児童の分析を行ない、ニーズに対応できる施設整備が求められます。

すると予想されます。潜在的待遇計画になると考えます。

また、調査の回答者が偏らないように、保育園や子育て支援センター等に直接出向いてヒアリングを行なうこと必要です。幅広く調査を実施することで、実態に即した保育計画になると考えます。

重要です。

神奈川ネットは、大船第 2 子ども会館・子どもの家の(学童保育)を先行して旧北鎌倉美術館に移設し、「おさか子どもの家」としてオープンしました。

その1 おさか子どもの家スタート**神奈川ネットの提案実現**

神奈川ネットは、大船第 2 子ども会館・子どもの家の建物が傾いていることを問題視していました。7 月 8 日、子どもたちの家の(学童保育)を先行して旧北鎌倉美術館に移設し、「おさか子どもの家」としてオープンしました。

その2 大船駅東口 上下エスカレーター利用開始

4 月に利用が開始されたエレベーターの設置に引き続き、下りエスカレーターの工事が終りました。6 月 10 日から上下エスカレーターが利用できるようになりました。



4 月に利用が開始されたエレベーターの設置に引き続き、下りエスカレーターの工事が終りました。6 月 10 日から上下エスカレーターが利用できるようになりました。

その3 太陽光発電のための「屋根貸し」実施へ

鎌倉市でも太陽光発電のための「屋根貸し」事業が始まります。市有施設を調査した結果、市立小中学校 4 校の校舎が強度面や日照などで適当と判断されました。

今後民間事業者が、校舎の屋根に太陽光発電パネルを設置して発電を行ないます。神奈川ネットの提案で制定されたエネルギー条例が後押しになりました。